


# 耕作放棄地自動判定アプリ「ACTABA」を利用した裾野市耕作放棄地自動判定実証実験

## 現状・課題

- 年1回実施の耕作放棄地のパトロールに必要な物品(地図や帳票)は全て紙ベースで準備しており、その作成に膨大な時間を要していた。
- 耕作放棄地の管理も庁内GIS上で手作業で更新作業を実施していた。

 ACTABA ——— アクタバは「衛星データを活用した耕作放棄地の管理」に特化したサービスです。



### <ACTABAの強み>

- ①判定精度（正答率）は9割以上！
- ②衛星データを用いて、全国の耕作放棄地を可視化することができる！
- ③使えば使う程、耕作放棄地の判定精度が高まる！

## 取組み

- 内容  
耕作放棄地自動判定アプリ「ACTABA」を利用し、裾野市耕作放棄地の自動判定を実施する。
- 期待する効果
  - ・パトロール準備に係る負担軽減
  - ・パトロール実施に係る負担軽減と精度の均一化
- うれしい人
  - ・農業委員（市民）
  - ・裾野市職員
- 実証実験期間  
2020年8月1日～2021年3月31日
- プロジェクト参画者
  - ・SAgri株式会社
  - ・裾野市農林振興課